

テーマ2 まちづくり

道の駅周辺と宮台地区に 企業誘致、産業集積計画



道の駅「金太郎のふる里」周辺や開成町宮台と牛島の一部を含む、南北148 ㍍に及ぶ産業集積エリア(工業地)になる長期計画があります。

計画は南足柄市とともに、足柄地域の発展と活性化に向けて2006年

「あしがら産業集積ビレッジ構想」として策定されました。

現在、道の駅より山北町側(開成町は含まれないエリア)で先行整備が進んでいます。そのため見えにくくなっている開成町が含まれる一帯(道の駅から富士フィルム先進研究所周辺)の動きについて、今後の流れや地権者の方々への対応、景観の保全などについて、3月議会で町に問いました。

町は該当区域の市街化区域(県の許可を得て計画に沿った開発が出来る区域)編入を目指し、開成町の地権者の方々向けに説明会を2月に開始。環境負荷の小さい企業の誘致を目指すとともに、景観整備も積極的にすすめると答えています。地権者のみならず商工会、工場会を含め顔の見える対応を求めました。

また宮台地区には古き良き風情が残り、**矢倉沢往還**という江戸時代に整備された旧道があります。その価値も改めて訴えました。



駅前のお話は？



総事業費40億円とされている

駅前土地区画整理事業は、今年度は引き続き土地売却検討者を対象にした用地交渉や、建物の補償調査を行う予定で、予算では**事業費約7億8千万**が計上されています。令和7年度以降に道路や宅地等の造成が始まり、事業完了予定は清算期間5年を含み令和15年となっています。

町長が掲げる「オール開成」の精神で、駅前に何を望むかは町民の意向を聴く機会が複数回に渡り設けられるのでは。

その際には、若い世代にもぜひ参加してほしいと思っています。

清水ゆき 議会の外で (抜粋)

個人的に勉強会を開くほか、電話等で相談を受けること、お誘いを受けることが増えてきました。お気軽にご連絡ください。

町内外の中学生から議員への職業インタビューもありました。そんな機会も大歓迎です ↓



(左上)一人親家庭を支援する「つくしの会」の方と一緒に一燈会の子ども食堂に参加。
(右上)療育とインクルーシブ教育を学ぶ講座に参加後、大井町の重田有紀議員と、南足柄市の綱島麻美議員と。足柄各地区の議員さんと情報交換しています。



テーマ3 子ども

町制70周年 と子ども達

開成町は今年度末(令和7年2月)に町政70周年を迎えるため式典等の計画段階にあります。今の多感な10代が描く開成町を100周年、40代の現役・働き盛りの世代で振り返るとすれば、この70周年という節目は非常に面白味があります。

予算をそれほどかけずに70周年を未来に向けた希望ある節目にすることを、予算の総括質疑にて提案しました。



農業・農地に係る予算に注目



9月議会にて農地保全に向けて町が指針を示すよう訴えましたが、農業振興にかかる予算が前年比から**微減**(事業内容も例年通り)。

ただし目指すべき開成町の農地利用を明確化する「(仮称)開成町地域計画」を策定する考えとのこと。

「かーさんズ」予告



大井町の重田有紀議員、南足柄市の綱島麻美議員、山北町の富田陽子議員が主催する政治の座談会。秋ごろ、私も加わり開成町で開催予定です。



日程の決定、より詳しい活動内容などは一ブログに記載

「清水友紀」でも検索できます!